

沖レクだより 第58号



レクと関わって思うこと！

沖縄県レクリエーション協会
副会長 島袋光枝

副会長拝命以来数年が経ったが、この間己の過去を振り返ってみてレクリエーションに携わってきて半世紀以上過ぎたことに驚いている。沖縄県レクリエーション協会の設立には準備の段階から関わり、昭和49年設立しやっとなら県レク協会として始動した。その間にはレクのあり方や考え方も随分と変わってきた。

設立当初からフォークダンス連盟の事務局にも関わっていたので、県レク協会の活動とも重なり多忙な毎日だった。職場も特別支援学校（当時は養護学校）でこども達の体調に合わせての創作が主だったのでめまぐるしく動き回る大変な日々だったが楽しく過ごしていた。

そもそも、レクリエーションと出会ったのが大学在学中（昭和34年）で友人に誘われて障がい者施設にボランティアで参加したのがきっかけであり、それ以来のめり込んでいる。その頃のレクリエーションは余暇活動の一環としてとらえられ、障がい者に対してはほとんど考慮されていなかった。

近年スポーツ基本法が施行されて以来レクリエーションに対する考え方に変化が見られ、健康に繋がるものとして一般にも認識されるようになった。この法律の基本理念は「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利である」とあげられている。やっとなら地域社会の空洞化や人間関係の希薄化など社会的問題の解決等が取り上げられるようになった。その理念がレク運動の課題と重なり、レク関係では心身の健康増進や地域の絆づくりを目指すべく大きな目標として障がい者のためのスポーツレクリエーションを考慮に入れたプログラムづくりが始まった。沖縄県レクリエーション協会では以前から実施されていたが、新年度の行事にはさらに力を入れた内容で障がい者レクの予定が盛り込まれたので今後期待したい。

昨今コロナ禍でリモートでの講習会が増えているが、以前のような対面による心のふれあいができず盛り上がりや欠け感動も今いちで物足りない。レクリエーションの講習会は参加者が対面で手を取りあい、ぬくもりを感じながらお互いに成長していく場所だと思っている。リモート指導を行っている各県の講師からもコロナ以前の講習会を思い出し歯がゆい思いをしているという声があった。

オミクロン株の感染拡大がまだまだ心配されているが、令和4年度は予定通りに事業が実施されることを切に願っている。

編集/発行 沖縄県レクリエーション協会

〒904-2173 沖縄市比屋根5丁目3番1号 沖縄県総合運動公園内

TEL&FAX 098-932-9870 メール oki-rec1974@jewel.ocn.ne.jp

HPアドレス <http://oki-rec.jimdo.com>



この広報誌はスポーツ振興くじ
助成金を受けて発行しています

沖レク協会法人化へ向けて

理事長：與那覇直樹

会員の皆様、設立から40有余年、沖縄県レクリエーション協会は任意の団体として活動してきましたが、令和4年夏を目標に一般社団法人化を進めて参ります。

任意の団体に比べ、法人化すると下記のメリットがあります。

メリット1. 契約の当事者になることができる

不動産や自動車等の資産を法人名義で契約、取得できるようになります。また、一般社団法人名義で事務所等を借りたり、銀行口座を開設したり、法人が主体となって契約行為を行えるようになります。法人名義ですべての事業活動が行えるので、組織の運営基盤の強化に繋がります。

メリット2. 社会的な信用が得られる

法人格があるということで、社会的な信用が得やすくなります。そのために、県や各市町村・公共団体との連携、事業の契約も容易に行えると考えています。

また、任意団体で個人名義の取得物や財産だと代表者が交代したとき、あるいは突然亡くなられたとき、財産の行方が曖昧になってしまい、団体への相続ができなくなることもあるそうです。万が一のことが起こっても、法人格を有していれば、法人名義の財産はあくまでも法人の所有物になります。

令和4年5月の理事会・評議委員会にてご提案させていただきます。役員並びに会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

カローリング教室

令和4年2月19日（土）、沖縄市老人福祉センターかりゆし園において沖縄市障がい者福祉協会主催のカローリング教室がありました。カローリングはカーリングと類似している競技で、開催したその日はちょうど北京冬季オリンピックの真っ最中で日本の決勝戦前日ということもあり、タイムリーな教室になりました。当協会からは3名のインストラクターが指導にあたり参加者からは「これは面白い」「思っていたより難しいな」「大会等あれば楽しみも増えるね」等の声もあり、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

今後、カローリングは更なる需要が見込まれるため、当協会においても教室や大会等を企画していきたいと思っております。



令和3年度レク公認指導者フォローアップ講習会

令和4年2月27日（日）、玉城青少年の家において令和3年度レクリエーション公認指導者フォローアップ講習会を行いました。当日は20名の参加があり、初めて参加する方も多量中、アイスブレーキングをとおしながら和気あいあいとした雰囲気講習会を行うことが出来ました。講習会は2部構成で行い、1部では『チームビルディングアクティビティ』と題して玉城青少年の家様によるパイプリレー＆フープリレーを行いました。結果よりもそのアクティビティに取り組む過程（目標→実践→改善→再トライ→振り返り）に重点を置くことでチームビルディングの大切さを学びました。また、2部では昨年の東京パラリンピックで注目を集めた視覚障がい者の競技『ブラインドサッカー』の体験会を行いました。体験会は県内で唯一のブラインドサッカーチーム『琉球 AGACHI』のメンバーの皆さんによる指導の下行われ、実際に体験してみるとアイマスクをして視界が閉ざされたとたん右も左もわからなくなり不安で動けなくなりましたが声かけにより安心感が得られ、だんだんと動けるようになってドリブルやパスなどができるようになりました。受講生からも「声かけは本当に大事だね～。見えない中で改めて実感したさあ」との声が多く聞かれました。

今回の講習会は1部2部をとおしてコミュニケーションとホスピタリティの大切さを改めて実感することができた講習会になりました。



パイプリレー



パイプリレー



フープリレー



フープリレー



ブラインドサッカー



ブラインドサッカー

糸満市 ユニカール・ラダーゲッター体験

糸満市スポーツ推進委員協議会でユニカール・ラダーゲッターを使用させていただきました。

興味はあるけど値段が高く手が出しづらいニュースポーツの物品がたくさんあり普段所持していないニュースポーツを手軽に体験・研修できいい機会でした。

この体験・研修を通じ糸満市民の生涯スポーツの普及と推進を行っていきたいです。

今後も糸満市民を対象に事業を行う際には物品を借用したいと思います。



美里工業高校 ディスクゴルフつにチャレンジ

「美里工業高校として、2021年12月7日に遠足を実施しました。当初は、9月初旬に遠足を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響のため12月に延期となりました。中止も検討される中で、感染症対策を徹底し活動を限定しながらではありましたが、無事に実施することができました。遠足計画では、クラスの生徒の意見も聞きながら、私達2年3組は北谷町アラハ公園での遠足となりました。クラスレクを検討するに当たって、沖縄県レクリエーション協会様からディスクゴルフセットをお借りして、生徒と楽しむことができました。お借りする際は、丁寧なご説明と対応をしていただき、大変感謝しています。ありがとうございました。

遠足当日は、少し雨模様ではありましたが、生徒達でチーム分けやスコア記入など自主的に進めてくれました。最初は思うようにできなかったディスクゴルフでしたが、運動能力に長けている高校生達は、すぐに上手に投げることができていました。1投目でゴールできる生徒もおり、とても楽しくにぎやかにクラスレクをすることができ、生徒達の良い思い出になったと思います。

教育現場では、休校や分散登校、学校行事の延期や中止があり、部活動や国家資格についても延期や実施方法が制限されるなど、高校生にとってクラスメイトとの思い出づくりの場面が少なくなっています。学校生活、家庭生活でも感染症対策を気にしており、とても窮屈で不安な日々が続いています。学校としても、コロナ禍で多くの制限がある中でも、できる方法を検討・工夫し、生徒・保護者の理解を得ながら日々の教育活動を進めていきたいと思っています。



フォークダンス (民踊・FD・レクD) 交流講習会開催

沖縄県フォークダンス連盟

新型コロナウイルス感染防止のためフォークダンス各種、行事等も中止や延期が続く中、2月27日(日) 沖縄市の農民研修センターで県レクリエーション協会後援の元、フォークダンス(民踊・フォークダンス・レクリエーションダンス)の交流講習会が開催された。県内各地から70名余の参加者が一堂に集い、交流を深め、各種の踊りを学び楽しむ年一度の行事である。

昨年は当連盟の会長の交代がなされたが、会員への報告が周知できなかったこともあり、最初に新旧会長の挨拶があり、その後下地宏美新会長の宣言で交流講習会が開催された。

各種目2曲の踊りで始まり、膝を上げたりジャンプをしたりと難しい踊りもあったが皆さん頑張っていた。中には昔懐かしい沖縄のメロディーで口ずさみながら座って踊れるものもあり、人生100年時代と言われている中、高齢者が元気になれるよう今後の普及が望まれる。

午後は各種目別に分かれそれぞれのプログラムで研修を行った。

交流会の後に沖縄県レクリエーション協会の行事で、令和2年度のスポレク活動賞(7名)、日本レク運動普及振興功労賞(1名)の表彰式があり、沖縄県レクリエーション協会吉田明正会長から賞状が授与され、長年の功績がたたえられた。会場からも惜しみない拍手が送られた。

好天气に恵まれた久しぶりの講習会、出会いを喜び踊りを楽しみ爽やかな汗を流した交流会だった。



令和4年度レク・インストラクター養成講習会(案)

1コマは1,5時間

回	No.	期 日	科 目	区分	学習内容等	時 間	テキスト
			開講式・オリエンテーション			09:10~09:30	
1	1	6月4日 (土) 郷土館	レクリエーションとレク・インストラクター	理論	レクリエーション概論	09:30~11:00	始め-P17
	2		II-1 良好な集団づくりの方法1	実技	アイスブレーキング	11:15~12:45	P66-P69
	3		II-2 良好な集団づくりの方法2			13:30~15:00	
	4		I 楽しさをおとした心の元気づくりと対象者の心の元気	理論		15:15~16:45	P20-P36
2	5	6月12日 (日) 郷土館	I コミュニケーションと信頼関係づくり理論	理論		09:30~11:00	P38-P43
	6		II 良好な集団づくりの理論	理論		11:15~12:45	P44-P49
	7		I-1 信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ1	理論	ホスピタリティー	13:30~15:00	P58-P65
	8		I-2 信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ2	理論		15:15~16:45	
3	9	6月25日 (土) 郷土館	II 心の元気と地域のきずな	理論		09:30~11:00	P33-P36
	10		III 自主的、主体的に楽しむ力を高める理論	理論		11:15~12:45	P50-P55
	11		III-3 レクリエーション支援の実施3	演習	レク・ソング	13:30~15:00	
	12		I-1 モデル・プログラムの習得1	実技	宿泊に向けて	15:15~16:45	
4	13	7月9日 (土) 石川青少年の家	I 安全管理の方法	演習	蘇生法	10:00~11:30	宿泊
	14		II-1 レクリエーション活動の習得1	実技	ロープワーク	13:00~14:30	
	15		II-2 レクリエーション活動の習得2	実技	野外炊飯	15:00~18:00	
	16		II-3 レクリエーション活動の習得3	実技			
	17	II-4 レクリエーション活動の習得4	実技	キャンプファイヤー	19:00~20:30		
	18	7月10日(日)	II-5 レクリエーション活動の習得5	実技	ネイチャーゲーム	8:30~10:00	
19	石川青少年の家	II-6 レクリエーション活動の習得6	実技	クラフト	10:15~11:45		
5	20	7月30日 (土) サブアリーナ	III-1 レクリエーション支援の実施1	演習	チャレンジ・ザ・ゲーム	09:30~11:00	
	21		III-2 レクリエーション支援の実施2	演習	チャレンジ・ザ・ゲーム	11:15~12:45	
	22		II-7 レクリエーション活動の習得7	実技	民踊	13:30~15:00	
	23		III-4 レクリエーション支援の実施4	演習	レク・ダンス	15:15~16:45	
6	24	8月14日 (日) 郷土館	III-1 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法1	実技	楽しむ力を高める	09:00~10:30	P70-P71
	25		III-2 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法2	実技	対象者にあわせる	10:45~12:15	P74-P77
	26		III-3 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法3	実技	相互作用を促進	13:00~14:30	P78-P82
	27		III-4 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法4	実技		14:45~16:15	
7	28	8月27日 (土) 郷土館	II-1 プログラムの立案1	演習	事業のプログラム	09:30~11:00	
	29		II-2 プログラムの立案2	演習	事業のプログラム	11:15~12:45	
	30		II-3 プログラムの立案3(アイスブレーキング)	演習	プログラムを作る	13:30~15:00	
	31		II-8 レクリエーション活動の習得8	実技	プログラムの実際	15:15~16:45	
8	32	9月4日 (日) サブアリーナ	III-5 レクリエーション支援の実施5	演習	レク・サポーター研修	09:30~11:00	
	33		III-6 レクリエーション支援の実施6	演習		11:15~12:45	
	34		I-2 モデル・プログラムの習得2	実技	パーティー	13:30~15:00	
9	35	9月24日(土) 郷土館	レクリエーション支援の実際	実技	実技審査	09:30~12:00	
事業・実習			I 事業参加:レク協会が主催・共催する事業				
			II 現場実習:市町村福祉祭り・生涯学習フェスティバル				
			III 現場実習:沖縄県スポーツ・レクリエーション祭				

令和4年度年間行事計画（案）

行 事	期 日	会 場	受付期間	備 考
主催事業				
1	子どもの遊びまつりin玉城	5月5日(木)	玉城青少年の家	
2	レクインストラクター養成講座	6月4日(土)～9月24日(土)	県総合運動公園等	20名
3	チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員講習会	7月30日(日) 09:30～	県総合運動公園内サブアリーナ	30名
4	レクインストラクター養成講座野外宿泊講習会	7月9日(土)～7月10日(日)	石川青少年の家	
5	子どものコミュニケーション能力を高める レクセミナー	8月21日(日)	県総合運動公園内 郷土館	定員30名
6	第13回沖縄ねんりんピック	9月 予定	県立武道館アリーナ棟	要検討
7	第34回福祉レクリエーション講習会	11月27日(日)	玉城青少年の家	定員50名
8	第34回沖縄県レクリエーション研究集会 (レク仲間の集い)	12月に予定	ラグナガーデンホテル	
9	レク公認指導者フォローアップ講習会	令和5年2月26日(日)	県総合運動公園内サブアリーナ	
10	学校レクリエーション・サポーター研修会	8月中旬予定	玉城青少年の家	定員30名
11	介護レクリエーション・サポーター研修会	11月初旬予定	玉城青少年の家	定員30名
12	グループ・レクリエーション・サポーター研修会	5月下旬予定	玉城青少年の家	定員30名
共催事業				
1	第31回沖縄民踊フェスティバル	7月16日(土) 17日(日)	沖縄市民体育館	
2	第23回沖縄県スポ・レク祭	10月9日(日)	県総合運動公園内レクドーム	
協力事業				
1	レク式体力チェック (新潟県レク協会主催)			要検討
関連事業				
1	第76回全国レクリエーション大会	9/17(土)～19(月)	兵庫県	
2	生涯スポーツ・体力づくり全国大会	未定		
3	教員免許更新講習会(※運営協力)	8/4、8/5、8/6	うるま市	
会議等				
1	沖縄県レク協会評議委員会、理事会加盟・ 協力団体代表者会議	5/21(土)	郷土館	
2	日レク加盟団体代表者会議	12/8(木)、9(金) 予定	東京都	
3	九州・沖縄ブロック連絡協議会	6月18日(土) 19日(日)		幹事県
4		2月18日(土) 19日(日)		
5	課程認定校合同会議	12月16日(金)	郷土館	
6	レク・インストラクター審査会	9月24日(土)	郷土館	
7	県レク専門委員会	令和5年2月18日(日)	郷土館	

沖レクだよりの感想をお寄せください

今後の広報誌づくりに役立てるため、皆さまのご感想を募集しています。お寄せいただいたご感想は沖レクだよりやHPに掲載させて頂くこともあります。

・印象に残った、興味をもった記事とその感想など。

・参考になった、役に立った記事は。

・差支えなければ、お名前（匿名・ペンネーム可）を教えてください。

アンケートのご提出は下記までお送りください。
なお、沖レクホームページ上でもアンケートを受け付けております。

沖縄県レクリエーション協会 事務局

〒904-2173

沖縄県沖縄市比屋根 5-3-1

県総合運動公園内

Tel/Fax 098-932-9870

E-Mail oki-rec1974@jewel.ocn.ne.jp

ホームページ <http://oki-rec.jimdo.com>

**次号は5月発行予定です。
お楽しみに。**

